

扶 養 事 実 届 （ 検 認 用 ）

別紙2

◆ 提出の際は、様式の右上に電算用ゴム印を押印すること。

I 認定 対象 者	氏 名 (続柄)	生 年 月 日	昭和 平成 令和	年	月	日	性 別	男 女
	居住状況	同居・別居 (別居の場合は右欄Vも記入)						

II 扶 養 理 由	◆ 扶養の実態、扶養の理由を具体的に記入してください。 ◆ 通常の扶養義務者が他にいる場合には、その者が扶養できない理由を具体的に記入してください (※)			
	※ 通常の扶養義務者とは、社会通念上、扶養第一義務を負うと考えられる者。又は、共同扶養に おける他の扶養義務者			
前 年 1 月 ～ 12 月 の 状 況	◆ 該当する項目すべてに○をしてください。 職 業 : 無 ・ 有 (具体的に記入) 収 入 の 有 無 : 無 ・ 有 (収入有の者は以下に記入してください。) 収 入 の 種 別			
	収入等の種別	有無	「有」の場合の種類	金額 (年額)
	公的年金	有・無	老齢又は退職年金 ・ 遺族年金 ・ 障害年金 ・ その他 ()	
	私的年金	有・無	名称 () (注) 企業年金・財形年金・農業者年金も含まれます。	
	給与収入	有・無		
	事業所得等	有・無	商業 ・ 工業 ・ 農業 ・ 漁業 ・ その他 () (注) 原則として確定申告書及び損益計算書 (収支内訳書) の写しが必要となります。	
	その他	有・無	株等 ・ 利子 ・ 不動産 ・ 傷病手当金 ・ その他 ()	
	年間収入額 (A)			

公立学校共済組合埼玉支部長 様	
扶養の事実について上記のとおり申告します。 なお、被扶養者としての要件を欠くこととなった場合には、速やかに申告します。	
令和 年 月 日	住 所 申請者 氏 名

所 属 所 名	組合員氏名
所属所コード	組合員番号

III 組合員と同居する家族	氏 名	続柄	年齢	職業	公立学校共済組合員である場合には○	組合員本人の被扶養者である場合には○	収入額 (年額)	組合員番号
		本人 (組合員)			○		円	
		配偶者 (有・無)					円	
							円	
							円	

IV 通常の扶養義務者	◆ 組合員本人以外に通常の扶養義務者がいる場合、その者について記入してください。 通常の扶養義務者についてⅢ、Ⅴに記入している場合は、記入不要です。							
	氏 名	続柄	年齢	職業	公立学校共済組合員である場合には○	組合員本人の被扶養者である場合には○	収入額 (年額)	摘要
							円	
	認定対象者との居住状況	同居・別居	別居の場合、送金額 (年額) を記入				円 (C)	

V 別居扶養に関する事項	◆ 認定対象者に対する組合員及び他の送金者の送金額等				
	氏 名	続柄	送金額 (年額)	送金方法 (○で囲んでください。)	送金の開始日
		本人 (組合員)	円 (B)	口座振り込み 現金書留 手渡し その他 ()	年 月 日
	組合員本人以外の送金者の状況 (有・無)				組合員本人については、送金の事実が確認できる書類 (※) の添付が必要です。 (令和5年1月～令和5年12月) ※送金の事実が確認できる書類とは、預金通帳の写し (原則被扶養者名義のもの)、現金書留の控え等です。
	氏 名	続柄	送金額 (年額)	送金方法 (○で囲んでください。)	
			円 (C)	口座振り込み 現金書留 手渡し その他 ()	
			円 (C)	口座振り込み 現金書留 手渡し その他 ()	
	別居先の家族構成 (同居者 有・無) ↓				
	氏 名	続柄	年齢	収入額 (年額)	認定対象者に対する生活費負担額 (D)
				円	円
			円	円	
			円	円	

事 務 局 処 理 欄						
認定対象者の収入 (A)	組合員の送金額 (B)	組合員以外の者の送金額 (Cの計)	生活費負担額 (D)	総収入額 (左の計)	総収入の1/3	認定の可否